

馬上に備え増産体制へ

材惣木材

市、鈴木龍一郎社長)は、名古屋西部港(愛知県海部郡飛島村)の総合拠点で2×4プレカット及びアッセンブル・パネル製造を行っている。工場開設から7年が経過したが、リピート需要の定着が増え、新規顧客の開拓が進んでユーチャーが増えた。今年は消費増税前の駆け込み需要が見込まれるため、生産体制の強化で増産に備える。



(約2400平方㍍) A.D.や生産管理など運営に集約されている。C. 2015年度の生産数量はアッセンブル、

2×4加工ラインは工場として、岡崎のほか静岡県西部や滋賀県の一帯に広がっており、小回りの利く工場とていている。